

報道機関各位

令和2年7月20日（月）16時00分 配付

項目	高等学校等就学支援金申請システム（e-Shien）上における個人情報 が閲覧できる状態にあったことについて
配付資料	別紙1
内容及び 報道に当 たっての お願い	<p>1 内容 令和2年7月15日（水）北海道北見柏陽高等学校で保護者が高等 学校就学支援金申請システム（以下「システム」という。）にログ インした際に自分の情報ではなく、別の保護者の情報（氏名、生年 月日、生徒との続柄、電話番号、課税地）が画面に表示される状況 になっていた。 原因等詳細については現在調査中。</p> <p>2 発生後の対応 オホーツク教育局では、当該校から報告があった後、7月16日 （木）、速やかにシステム上に登録されていた保護者情報を削除 し、個人情報が閲覧できないようにした。 当該校は7月17日（金）付けで状況報告とお詫びの文書を保護者 へ配布した。</p> <p>3 今後の対応 詳細な事実関係を調査するとともに、2度とこうした事故が発生し ないよう対策を検討し、徹底する。</p>
他のクラブ との関係	
担当窓口	オホーツク教育局道立学校運営支援室長 飛世達志 直通電話 0152-41-0784 内線 3250



○ 教育局長（伊賀治康）のコメント

保護者の個人情報をおの保護者が閲覧できることはあってはならないことで、大変残念であり、保護者の方々に申し訳なく思っている。

詳細な事実関係を調査し、2度とこうした事故が生じないよう対応策を検討し、学校とも連携し、徹底する。

○ 高等学校等就学支援金申請システム（e-Shien）について

e-Shienは、今年度から稼働し、高等学校等就学支援金の申請を自宅のパソコン等で行える文部科学省が運営しているシステム。

事前に支援金申請の準備に必要な情報（氏名、生年月日、生徒との続柄、電話番号、課税地）を保護者から提供して頂き、北海道教育庁及び学校において、システムに登録済だった。

保護者が申請を行うには、学校が発行するID及びパスワードが必要であり、今後正しい情報に修正後、改めて各保護者に新たなIDとパスワードを発行する予定。